

富山大学人文学部で発表された富山県と関連する研究論文・書籍一覧(2016～2019年度)

文学

森賀	2017	研究書又は専門性の高い啓蒙書	富山文学の黎明(二)	桂書房・2017・154頁
磯部祐子	2016	研究書又は専門性の高い啓蒙書	書名を記『富山文学の黎明(二)—漢文小説『蛭洲餘珠』(巻下)を読む—』	桂書房,2017,160頁(共著) 「中国古代小説国際学術研 討会論文集」pp. 245-256, 2019
磯部祐子	2019	研究論文	江戸時代對『聊齋志異』的受容 —以某漢文小説集為例—	薬学図書館・66号・頁・2019 年
中島淑恵	2019	その他の著作(翻訳論文を含む)	ラフカディオ・ハーンと医薬—癒しと救い——溺死する女	薬学図書館・67号・頁・2020 年
中島淑恵	2019	その他の著作(翻訳論文を含む)	ラフカディオ・ハーンと医薬—癒しと救い——恨みを残して死ぬこと	

日本語学

中井精一	2016	研究書又は専門性の高い啓蒙書	新日本言語地図	朝倉書店・2016・304
中井精一	2016	研究論文	「富山湾」美しく豊かな海	BIOSTORY・26・10・2016
中井精一	2017	「人文知」コレギウム(論文及び発表)	敬語: そのバリエーションと富山県方言	桂書房・カレイドスコープ
中井精一	2017	その他の著作(翻訳論文を含む)	「神通川のサクラマス-高田勇さんからの聞き取りをもとに-」	BIOSTORY・28・6・2017
中井精一	2019	研究書又は専門性の高い啓蒙書	都市空間を編む言語景観	(韓国)中央出版・2019・271
中井精一	2019	研究書又は専門性の高い啓蒙書の編者・編集委員	『富山湾 その自然と人びとの暮らし』	桂書房・2020・180

文化人類学

藤本 武	2017	研究書又は専門性の高い啓蒙書	『富山の祭り:町・人・季節輝く』	桂書房・2018年・233ページ
藤本 武	2017	研究書又は専門性の高い啓蒙書	『黒部市宇奈月町下立民俗誌』	富山民俗の会・2018年・90 ページ
藤本 武	2017	「人文知」コレギウム(論文及び発表)	富山の祭りの魅力を考える:福野夜高祭を事例にして	桂書房・カレイドスコープ

歴史学・考古学

熊谷隆之	2019	研究論文	「五福とは何か—越中国御服荘の考察—」	『富山史壇』第190号、1～11 頁、2019年
鈴木景二	2016	研究論文	砺波郡古代史料再考 —東大寺荘園史料・嵯峨源氏国司の開発—	砺波市立砺波散村地域研 究所 2017年3月『砺波散村地 域研究所研究紀要』第34号 24～33頁
高橋浩二	2016	その他の著作(翻訳論文を含む)	「調査の課題と目的」・「調査の目的と調査地区の設定」・「まとめ」など(報告書の編集も担当)	『杉谷4号墳—第4次発掘調 査報告書—』・2016年・9-10 頁・21-22頁・38頁など
高橋浩二	2016	その他の著作(翻訳論文を含む)	「浜山玉つくり遺跡出土土類の再検討」	『第2回翡翠フォーラムin朝 日町—古墳時代の玉の謎— (予稿集)』・24-31頁・2016 年
高橋浩二	2017	その他の著作(翻訳論文を含む)	「調査の課題と目的」・「d'-W壁の層序とw-d'壁との関係」・「サブレンチ⑤」・「w-c壁北東部の層序」・「第2-2調査区における平面の状況」・「まとめ」など(報告書の編集も担当)	『杉谷4号墳—第5次発掘調 査報告書—』・2017年・13頁・ 40-42頁・43頁・54頁など
高橋浩二	2017	研究論文	「布掘り柱掘形をもつ掘立柱建物の基礎的研究—北陸を中心に—」	『待兼山考古学論集Ⅲ—大 阪大学文学部考古学研究室 30周年記念論集—』・183- 197頁・2018年
高橋浩二	2017	研究論文	「富山県朝日町まいぶんKAN所蔵 泊高校地学クラブ収集品の土師器高杯」	『大境』・第37号・77-86頁・ 2018年
高橋浩二	2018	研究論文	「北陸の弥生時代墳墓研究からわかること」	『文化財信濃』・第45巻第2 号・11-23頁・2018年
高橋浩二	2018	研究論文	「北陸における布掘り柱掘形をもつ掘立柱建物の出現と展開」	『磨斧作針—橋本博文先生 退職記念論集—』・61-83頁・ 2019年
高橋浩二	2018	その他の著作(翻訳論文を含む)	「第3章3(1)調査の目的と調査区の設定」・「第5章1富山市教育委員会による調査の成果」・「第5章2(1)調査の目的と調査区の設定」・「第6章3杉谷4号墳出土土器の編年的位置づけ」など(報告書の編集も担当)	『杉谷4号墳—第6次発掘調 査報告書—』・2019年・32- 33頁・44-45頁・50-54頁など
次山 淳	2016	その他の著作(翻訳論文を含む)	江代割遺跡出土の台付装飾壺と弥生時代後期の日本海交流	『とやまの弥生王権—神通 川と日本海交流—』・pp.25～ 32・2016
次山 淳	2017	その他の著作(翻訳論文を含む)	越中国分寺創建軒丸瓦研究の現状と課題	『富山大学人文学部紀要』第 68号・pp.59～80・2018

次山 淳	2018 研究論文	越中国分寺創建軒丸瓦のモデル論再考	『富山大学人文学部紀要』第69号・pp.51～77・2018
次山 淳	2018 研究論文	越中国分寺創建軒瓦の平城宮・京6314A・6702Gモデル説と8世紀中葉の畿内の造瓦	『富山大学人文学部紀要』第70号・pp.41～64・2019
次山 淳	2018 その他の著作(翻訳論文を含む)	『杉谷4号墳－第6次発掘調査報告書－』	富山大学人文学部考古学研究室・2019

人文地理学

大西宏治	2016 その他の書物(翻訳書を含む)	松山洋編『地図学の聖地』「砺波市の散村(散居村)」を担当	(二宮出版)pp.76-79、2017年
大西宏治	2016 その他の書物(翻訳書を含む)	若林芳樹ほか編『参加型GISの理論と応用』「通学路見守り活動における地図活用－富山県A市H学区の事例－」と「位置情報とARを用いたまち探検－富山市を舞台としたIngressと「のらもじ」のイベント」を担当	古今書院、pp.144-146、2017年
大西宏治	2016 研究論文	オープンデータからみる砺波市-国勢調査とRESAS	砺波散村地域研究所紀要・34号・52-59・2017年
大西宏治	2018 「人文知」コレギウム(論文及び発表)	こどもの生活空間とまちづくり	桂書房・カレイドスコープ
大西宏治	2018 研究論文	富山市のコンパクトなまちづくりと現状	農業法研究・53・35-48・2018年
大西宏治	2019 研究書又は専門性の高い啓蒙書	金田章裕編『21世紀の砺波平野と黒部川扇状地』第3章「人口動態からみる砺波と黒部の差異」	桂書房、pp.39-49、2019年
鈴木晃志郎	2017 「人文知」コレギウム(論文及び発表)	鈴木晃志郎、ダークツーリズムの視角からみた観光地富山の可能性.	桂書房・カレイドスコープ
鈴木晃志郎	2018 研究論文	鈴木晃志郎・島田章代・伊藤修一、ロコミの効果を通じてみる霊場の脱聖地化と広域化－富山県「穴の谷霊場」を事例に－.	2018. 地理科学 73(2): 50-65.
鈴木晃志郎	2019 研究論文	怪異の類型と分布の時代変化に関する定量的分析の試み	2020. E-Journal GEO 15(1): 55-73.

心理学・社会学

伊藤智樹	2016 「人文知」コレギウム(論文及び発表)	富山県における高次脳機能障害支援の展開と社会学	桂書房・カレイドスコープ
喜田裕子	2016 研究論文	不登校対策を支援する仕組みづくり	本田和子と舞々同人たちのトボス19頁 ななみ書房 2017
喜田裕子	2019 研究論文	貧困を背景とした不登校中学生への学校と地域の連携による支援	富山大学人文学部紀要・71・11頁・2019